

山形県金峰少年自然の家 (海浜自然の家を含む)

施設概要

令和3年6月

山形県教育委員会

目次

I	施設の概要	
1	施設の設置目的	1
2	施設周辺の状況	1
3	施設の概要	1
II	使用料等	
1	使用料	2
2	使用料免除基準の例	3
3	食費等の料金の例	3
4	食事時間（館内食）	3
III	施設の利用時間	
1	利用時間	4
2	休館日	4
IV	利用者数及び収入実績	5
V	事業実施状況	
1	主催事業の実績（令和2年度）	6
2	外部指導者の協力状況	7
3	海の体験活動（受入事業）の実施状況	7
VI	管理の状況	
1	管理業務の実績	8
2	大型（研修用）バスの車両情報及び運行実績	9
3	光熱水費の実績	9
4	行政財産の使用許可	9
5	施設及び設備等修繕費	10
	館内図	別紙1
	周辺図	別紙2

I 施設の概要

1 施設の設置目的

金峰少年自然の家は、団体宿泊訓練としての研修会や野外活動等を通じて健全な青少年の育成を図ることを目的として設置された施設です。

2 施設周辺の状況

(1) 金峰少年自然の家（本館）

山形県西部に位置し、庄内海浜県立自然公園の地域内の国指定名勝金峯山山麓の小高い丘にあります。

米どころ庄内平野、鶴岡市街が眼下に広がり、東には、磐梯朝日国立公園出羽三山（月山、羽黒山、湯殿山）が連なり、北には鳥海山の雄姿を仰ぎ、四季の自然の息づかいを感じることができます。

(2) 海浜自然の家（分館）

山形県の北西部に位置し、西に日本海、北に鳥海山、東に月光川・牛渡川を有する、砂防林のクロマツ林の中にあります。

東北第二の標高を誇る秀峰鳥海山(2,236m)を仰ぎ、松林を吹き抜ける爽やかな風に包まれながら、海・山・川・森といった大自然のステージで感動体験を行うことができます。

3 施設の概要

(1) 金峰少年自然の家（本館）

〔位 置〕	鶴岡市高坂字杉ヶ沢 54-1
〔開 館〕	昭和 51 年 6 月
〔敷 地 面 積〕	77,526.58 m ² ※取付道路を含む
〔建 築 面 積〕	2,464.75 m ²
〔延 床 面 積〕	3,954.98 m ²
〔建 物 構 造〕	鉄筋コンクリート造、地上 3 階
〔暖 房〕	鑄鉄製温水ボイラー (577,000 kcal/h、伝熱面積 12.5 m ²)
〔給 湯〕	貯湯式温水ボイラー (300,000 kcal/h、伝熱面積 13.1 m ²)
〔給 水〕	市上水道
〔排 水〕	合併処理浄化槽 (230 人槽)
〔重油タンク〕	地下タンク 8kℓ 1 基
〔収容規模等〕	体 育 館 857.19 m ² 研 修 室 1 室 (25 m ²) 宿 泊 室 14 室 (各 12 名の宿泊可能) 和 室 2 室 各 25 畳 (各 16 名の宿泊可能)
〔附 属 設 備〕	(館内) 浴室 2 室 (20 名程度)、食堂 (192 席) (館外) キャンプ場 (3 カ所: テント 30 張、12 張、15 張)、キャンプファイヤー場・野外炊飯場・野外トイレ (各 1 カ所)
〔備 品〕	ドームテント、家型テント、シュラフ 外

(2) 海浜自然の家 (分館)

〔位 置〕	飽海郡遊佐町菅里字菅野 299
〔開 館〕	昭和 46 年 8 月
〔敷 地 面 積〕	143,236.12 m ²
〔建 築 面 積〕	2,947.65 m ²
〔延 床 面 積〕	3,806.23 m ²
〔建 物 構 造〕	鉄筋コンクリート造、地上 2 階
〔暖 房〕	鋳鉄製温水ボイラー (512,000 kcal/h、伝熱面積 12 m ²) ※現在使用不可
〔給 湯〕	貯湯式温水ボイラー (291kW)
〔給 水〕	町上水道
〔排 水〕	町下水道
〔重油タンク〕	地下タンク 7kℓ 1 基
〔収容規模等〕	体 育 館 638.9 m ² 研 修 室 7 室 (大 1 室 200 m ² 、中 6 室 25 m ² ~70 m ²) 宿 泊 室 16 室 (各 10 名の宿泊可能) 和 室 5 室 (5 名宿泊可能 2 室、10 名 1 室、15 名 2 室)
〔附 属 設 備〕	(館内) 浴室 4 室 (5~20 名程度)、食堂 (132 席) (館外) キャンプ場 (2 カ所、約 50 名・150 名)
〔備 品〕	ドームテント、家型テント、シュラフ、カヌー、グランドピアノ 外

4 現在の指定管理者

庄内アソビプロジェクト

指定期間：平成 31 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日

II 使用料等

1 使用料

(1) 宿泊を伴う利用に係る使用料 (1 人 1 泊あたり)

区 分	条例による使用料の額
学齢に達しない者、小学校の児童若しくは中学校の生徒又はこれらに準ずる者 (以下「小中学生等」という。)、小中学生等を引率し、指導するため利用する者及び教育委員会が主催して行う団体宿泊訓練等に参加する者	無 料
高等学校の生徒又はこれに準ずる者 (以下「高校生等」という。) 及び社会教育関係者	390 円
大学の学生又はこれに準ずる者 (以下「大学生等」という。)、 高校生等又は大学生等を引率し、指導するため利用する者及び 小中学生等、高校生等又は大学生等に同伴して利用する者	630 円
その他の者	1,120 円

(2) 宿泊を伴わない利用に係る使用料（1室1日あたり）

施設名	条例による使用料の額	
	金峰少年自然の家（本館）	海浜自然の家（分館）
和室	200円	—
会議室	200円	—
研修室	640円	200円
大研修室	—	640円
食堂	640円	640円
体育館	2,570円	2,570円

※ ①宿泊を伴う利用をする者が利用の許可を受けた期間中に（2）に掲げる施設を利用する場合における当該利用に係る使用料は、無料とします。

②次に掲げる者が宿泊を伴わない利用をする場合の使用料は、無料とします。

- ・小中学生等
- ・高校生等
- ・小中学生等又は高校生等を引率し、指導するため利用する者
- ・小中学生等又は高校生等に同伴して利用する者
- ・教育委員会が主催して行う研修等に参加する者

2 使用料免除基準の例

県が行政施策を推進する目的で金峰少年自然の家を使用する場合で、金峰少年自然の家の設置目的に適合し、かつ、青少年の健全育成の推進に寄与すると認められるとき	全部の額
その他上記に準ずると認められるとき	その都度定める額

3 食費等の料金の例

施設	食費（館内食）			シーツ使用料	
	朝食	昼食	夕食	ふとん	シュラフ
金峰少年自然の家（本館）	370円	420円	590円	140円	110円
海浜自然の家（分館）				200円	110円

※ 幼稚園、保育園等の場合、表示価格から値引きすることが可能（食事量の減）。

※ ご飯の増量及びおかず1品増の場合、表示価格に追加料金とすることが可能。

※ 野外炊飯等メニューの場合は、別の価格となります。

※ ふとんシーツ使用料の内訳は、シーツ2枚、枕カバー1枚です。

4 食事時間（館内食）

(1) 金峰少年自然の家（本館）

〔朝食〕 7:30 〔昼食〕 12:00 〔夕食〕 17:30

(2) 海浜自然の家（分館）

〔朝食〕 7:30 〔昼食〕 12:00 〔夕食〕 17:30

Ⅲ 施設の利用時間**1 利用時間**

宿泊を伴わない利用にあつては、午前9時から午後9時まで。
ただし、午後5時以降の利用者がいないときは、利用時間を午後5時までとすることができます。

2 休館日

- (1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（4月、5月、7月及び10月にあるものを除く。）
- (2) 12月29日から翌年1月3日までの日（海浜自然の家（分館）にあつては、10月21日から翌年の5月14日までの日）
- (3) 毎月の第3日曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日（7月にあるものに限る。）の前日を除く。（4）において同じ。）
- (4) 月曜日（毎月の第3日曜日の翌日、国民の祝日に関する法律に規定する休日（4月、5月、7月及び10月にあるものに限る。）及び4月30日から5月2日までの日を除く。）

※ 利用時間及び休館日は、この基準の範囲内で、あらかじめ教育委員会の承認を受けて指定管理者が定めることとなります。必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けて、臨時に施設を開館し、又は休館することができるものとします。

Ⅳ 利用者数及び収入実績

区分	金峰少年自然の家（本館）				海浜自然の家（分館）			
	令和元年度		令和2年度		令和元年度		令和2年度	
	実利用者数	うち宿泊者	実利用者数	うち宿泊者	実利用者数	うち宿泊者	実利用者数	うち宿泊者
幼児等	1,851人	9人	1,146人	0人	238人	4人	150人	5人
小・中学生等	4,357人	2,036人	2,789人	421人	1,700人	1,211人	1,847人	368人
高校生等	472人	374人	22人	11人	88人	43人	195人	15人
大学生等	41人	39人	29人	0人	264人	258人	11人	0人
指導者・引率者	1,110人	360人	601人	45人	355人	195人	314人	43人
一般	1,434人	207人	892人	18人	396人	21人	276人	22人
計	9,265人	3,025人	5,479人	495人	3,041人	1,732人	2,793人	453人
利用料金収入	507,840円		30,470円		205,510円		20,880円	
食費収入	7,340,434円		1,990,641円		3,844,050円		1,418,670円	
シーツ使用料	367,700円		63,000円		367,990円		90,640円	
企画事業収入	20,010円		7,190円		6,750円		3,950円	
自主事業収入	0円		515,830円		22,000円		0円	
その他収入	316,277円		389,894円		224,502円		114,593円	

V 事業実施状況

1 主催事業の実績（令和2年度実績）

区分	開催日	事業名	事業内容	対象	参加人数
県主催	8/2(日)～ 8/8(土)	わんぱく自然塾 ～夏の巻～	鳥海山登山、キャンプ活動、カヌー、いかだ体験等	小4～中3	30人
企画事業	5/23(土)～ 24(日)	わんぱく自然塾 ～春の巻～	金峯山～母狩山縦走、山頂ビバーク、 野外炊飯	小4～中3	—
	10/3(土)～ 4(日)	わんぱく自然塾 ～秋の巻～	鳥海山麓滝巡り、野外炊飯、鮭の遡上 見学、テント泊	小4～中3	28人
	2/6(土)～ 7(日)	わんぱく自然塾 ～冬の巻～	金峯山雪中登山、チューブ滑り、野外 炊飯、テント泊	小4～中3	24人
	8/29(土)～ 30(日)	わんぱく自然塾 ～ちびっこの巻～	金峯山登山、野外炊飯、ドラム缶風 呂、テント泊	小1～小3	25人
	①4/21(火) ②5/14(火) ③6/20(土)	金峰プログラムデザイン講座 I、II、III	プログラム作成のための研修団体間の 活動調整	利用団体の引 率者	①— ②18人 ③—
	①5/12(火) ②6/13(土)	海浜プログラムデザイン講座 I、II	プログラム作成のための研修団体間の 活動調整	利用団体の引 率者	①— ②—
	5/10(日)	金峯山登山研修会	自然教室な安全で充実した登山活動へ の留意点、下見等を通じた研修	学校引率者	12人
	①9月上旬 ②9月中旬 ③1月上旬 ④3月下旬	金峰野あそびシリーズ事前研 修会	安全で充実した活動の指導上の留意 点、体験等を通じた研修	利用団体の引 率者	①31人 ②— ③48人 ④9人
	8/22(土)	海浜カヌー体験デー	川カヌーツーリング	高校生～ 一般成人	13人
	9/27(日)	海浜自然の家第50期指導員養 成講座	川カヌーツーリング 教育ボランティア講話	高校3年～ 一般成人	4人
	①5/15(金) ②10/24(土)	エンジョイ金峯山登山	金峯山登山	高校生～ 一般成人	①14人 ②8人
	4/26(土)	KINBOW はるフェスタ	自然散策、トレッキング、食体験、 野外ゲーム、クラフト作成等	家族等	—
	10/10(土)	KAIHIN あきフェスタ	自然散策、トレッキング、食体験、 野外ゲーム、クラフト作成等	家族等	148人
	1/23(土)	KINBOW ふゆフェスタ	チューブ滑り、雪遊び、クラフト製作 等	家族等	54人
	①7/11(土) ②7/12(日)	海浜カヌー塾	海カヌー体験、川カヌー体験、ツーリ ング	小学生以上	①31人 ②30人
	①8/1(土) ②8/2(日)	海浜カヌー塾 番外編	海カヌー体験、川カヌー体験、ツーリ ング	小学生以上	①25人 ②28人
	①5/1(金) ②6/21(日) ③8/11(火) ④8/12(水) ⑤10/11(日) ⑥11/14(土)	わくわくスターウォッチング	天体望遠鏡での月や星の観察、講話 (荒天時はクラフト)	家族等	①— ②19人 ③48人 ④29人 ⑤29人 ⑥16人
	①6/21(日) ②10/20(火)	わくわくスターウォッチング 写真サークル	デジカメで星空写真撮影、パネルつく り	家族等	①4人 ②3人
	9/26(土)	はじめてのフィッシング	海釣り体験	小中学生とそ の家族	31人
	12/12(土)	KINBOW クラフトフェスタ	クラフト制作	どなたでも	—

※ 参加人数の「—」については、事業中止の場合も含まれます。

2 外部指導者の協力状況

主な活動プログラム	提供施設	令和元年度	令和2年度
天体観測、 海・川カヌー	金峰少年自然の家（本館）	延べ44人	延べ16人
	海浜自然の家（分館）	延べ120人	延べ121人

3 海の体験活動（受入事業）の実施状況

（1）由良周辺での体験活動【金峰少年自然の家（本館）】

《金峰少年自然の家（本館）から由良海岸までは約15km》

開催期間	令和元年度		令和2年度	
	団体数	活動実日数	団体数	活動実日数
5月～10月	41団体	28日	15団体	12日

※ いかだづくり、磯遊び、磯釣り、貝殻クラフト等の体験活動を行った団体の数

※ 活動日数は、由良周辺での体験活動に伴う研修支援を行った実日数

（2）吹浦周辺での体験活動【海浜自然の家（分館）】

《海浜自然の家（分館）から吹浦海岸までは約5km》

開催期間	令和元年度		令和2年度	
	団体数	活動実日数	団体数	活動実日数
5月～10月	48団体	36日	22団体	15日

※ 海カヌー、磯遊び、海釣り、潮風ロングウォーク等の体験活動を行った団体の数

※ 活動日数は、吹浦周辺での体験活動に伴う研修支援を行った実日数

VI 管理の状況

1 主な管理業務の実績

科 目	金峰少年自然の家（本館）		海浜自然の家（分館）	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
給食（食堂運営に関する）業務	9,301,332円	9,386,740円	4,622,222円	4,693,260円
清掃管理業務	1,031,348円	1,346,400円	790,500円	887,700円
一般廃棄物収集運搬業務	41,176円	104,547円	11,934円	9,966円
産業廃棄物収集運搬処分業務	0円	62,447円	3,410円	13,992円
消防用設備点検業務	187,680円	194,700円	64,340円	124,850円
貯水槽清掃管理業務	73,980円	88,000円	99,910円	108,900円
浄化槽清掃維持管理業務	1,144,500円	1,210,000円	/	/
給湯・暖房ボイラー等点検整備業務	145,640円	162,140円	79,200円	84,700円
重油地下タンク清掃管理業務	55,000円	55,000円	73,700円	55,000円
防虫防鼠業務	95,920円	111,100円	80,442円	85,800円
浴槽配管洗浄業務	199,470円	217,800円	/	/
建物外周の環境整備業務	27,605円	288,507円	18,229円	205,221円
（外数）除排雪業務	290,400円	1,476,200円	0円	132,200円
天体ドーム保守点検業務	275,550円	275,550円	/	/
夜間管理業務	800,398円	213,180円	1,117,368円	291,279円
合 計	13,669,999円	15,192,311円	6,961,255円	6,692,868円

2 大型（研修用）バスの車両情報及び運行実績

車 名	年式	排気量	駆動	走行距離 (R3.3.31現在)	令和2年度実績		
					走行距離	稼働日数	維持修繕費
日野メルファ （本館）	H26	6,400cc	2	41,498km	3,356km	79日	245,179円 (R1:218,476円)
日野メルファ （分館）	H7	7,120cc	2	114,431km	2,206km	52日	314,259円 (R1:124,204円)

※ 運転には、大型自動車第一種免許が必要です。

3 光熱水費の実績

科 目	金峰少年自然の家（本館）		海浜自然の家（分館）	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
電気	1,786,476円	1,462,925円	834,207円	729,757円
ガス	176,231円	91,862円	37,462円	15,840円
上水道	1,084,235円	879,302円	663,147円	576,213円
重油	314,600円	0円	181,500円	88,000円
灯油	178,695円	200,210円	63,040円	33,766円
軽油	164,740円	127,225円	142,268円	102,942円
合 計	3,704,977円	2,761,524円	1,921,624円	1,546,518円

※ 海浜自然の家（分館）の上水道には、下水道も含む。

4 行政財産の使用許可

（1）行政財産の目的外使用許可

現在、県で行政財産の目的外使用許可をしているのは次のとおりです。

使用 者	使 用 者	期 間	備 考
金峰少年自然の家 （本館）	東北電力㈱ 鶴岡営業所	H29.4.1～R4.3.31	電柱（本柱6本、支柱0本、支線4本、 支線柱1本）
	山形県庄内総合支 庁建設部	R3.4.1～R4.3.31	土地（50.00㎡）災害防止雨量観測局
海浜自然の家 （分館）	東北電力㈱ 酒田営業所	H31.4.1～R6.3.31	電柱（本柱11本、支柱4本、支線5本、 支線柱0本）
	山形県庄内総合支 庁建設部	R3.4.1～R4.3.31	土地（19.44㎡）災害防止雨量観測・ 無線中継局
	㈱NTTドコモ東 北支社	R3.4.1～R4.3.31	無線基地局

（2）使用許可等

行政財産目的外使用の許可及び使用料の徴収については、県が行っています。

5 施設及び設備等修繕費（大規模な修繕を除く）

施 設	年 度	修 繕 費	主な修繕項目
金峰少年自然の家 （本館）	令和 元年度	2,671千円	<ul style="list-style-type: none"> ・黄金の橋修繕 ・自然観察橋修繕 ・消防設備修繕 ・屋内トイレ漏水修繕 ・屋外トイレ修繕 ・道路舗装修繕 ・大型バス修繕 など

	令和 2年度	3,574 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館床フローリング修繕 ・体育館西側野外炊飯食事所修繕 ・2、3階トイレ換気扇更新 ・天体ドーム車輪交換 ・体育館床補修 ・テント修繕 ・取り付け道路アスファルト舗装修繕 など
海浜自然の家 (分館)	令和 元年度	963 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・厨房ガス台修繕 ・照明修繕 ・海艇庫修繕 ・大型バス修繕 など
	令和 2年度	3,015 千円	<ul style="list-style-type: none"> ・給湯配管自動空気抜き弁設置 ・体育館床補修 ・カヌー修繕 など

※ 「Ⅱ使用料等」、「Ⅳ利用者数及び収入実績」、「Ⅵ管理の状況」における額は、全て消費税及び地方消費税を含む金額である。